

第 17 回新市建設計画策定小委員会（議事概要）

日 時 平成 15 年 7 月 15 日（火）PM2：00～PM3：05

場 所 JA 京都丹後久美浜支店

出席者数 20 人

傍聴者数 1 人

主な議題

（1）協議第 1 号 新市建設計画について

（2）次回の議題について

（3）次回の小委員会の日程等

議事経緯

委員長あいさつ

会議の成立確認

議題

（1）協議第 1 号 新市建設計画について・・・**継続協議**

主な意見

事務局 各町で実施された住民説明会は、峰山町が 9 会場で 209 人、大宮町が 16 会場で 392 人、網野町が 10 会場で 586 人、丹後町が 11 会場で 353 人、弥栄町が 8 会場 177 人、久美浜町が 8 会場 248 人であった。

委員 新市建設計画については、本日確認できるところまできたと考える。

委員 住民説明会では、主にどういった意見が出されていたか。

町長 久美浜町では、電源の問題をどこで対応するか、新市建設計画は誰が責任を持って実行するのか、市会議員の選挙区について一回目は小選挙区制にすべき、本庁機能を久美浜にも、各町のシンボル事業は何かといった意見が出ていた。

町長 丹後町では、宇川地域を中心に役場が遠くなる不安、地域振興協議会に対する期待感が感じられた。また、水産・観光・環境部門の重点を丹後町にという声があった。

町長 弥栄町では、合併しても 10 年後には交付税が減りやっていけないのではないかとといった意見があったが、合併しなければ来年度予算が組めないと説明した。

町長 網野町では 6～7 割が、合併やむなしという感じであった。

町長 大宮町では、市役所から遠くなる集落には不安があるようだった。また、地域振興協議会について、また 2 つの公立病院について、さらに区の財産に係る地縁団体についての意見があった。

町長 峰山町では、都市計画税が一旦ゼロになるということが歓迎されていたようだ。また、合併しない場合の財政計画、病院問題、合併効果、区への補助金に対する

意見などが出ていた。

- 委員 住民投票の直接請求がある中で、合併については各町いつ頃議会提案となるのか。
- 委員長 住民投票の署名が出され審査などの事務手続きが終了するのは、最短で網野町が8月16日、大宮町が8月31日、丹後町が9月8日、久美浜町と弥栄町が9月17日、峰山町が9月21日となっている。
- 町長 峰山町が一番遅くなっているが、住民投票の請求とは別に、合併については議会提案させていただきたい。
- 委員 合併についての提案は6町とも同じ日がよいと考えているが、住民投票との関係でどうなるのか。
- 委員長 提案日については、今後、町長と議会との協議になると考える。
- 町長 新市建設計画については、意識調査での不安が解消されているか、住民説明会での意見が大体反映されているかなど、再度読み直してみる必要があるのではないかと考え、継続協議としていただきたい。
- 委員 総務・企画・議会小委員会で継続項目があり、また住民意見がどう入ったかということは大切であるので継続協議がよいと考える。
- 委員長 継続協議とする。

(2) 次回の議題について
新市建設計画について

(3) 次回の小委員会の日程等
第18回新市建設計画策定小委員会
未定

文責 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会事務局
(速報のため、事後修正の可能性あり)